

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表

令和6年2月21日

事業所名 _____ めるへん

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		活動に合わせた環境設定をしている。	
	2	職員の配置数は適切である	○			外出(遠足含む)季節のイベントはできるだけ全職員で参加するようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			段差をできるだけなくすようにしている。指導訓練室はワンフロアなので問題ない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		情報交換・共有やフィードバックを行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者等に対して意見等の報告を心がけている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページに記載している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在検討中です。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			引き続き研修を重ね、専門性の向上に努めます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			面談・SNS等で情報交換を心がけている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		ミーティング等を行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		固定化しないよう職員同士で意見交換	過去のプログラムを参照していく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		時間が長くないとできない事を設定することもある。	一人一人に合った課題を設け取り組んでいく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			ミーティング等できない場合はグループラインで情報交換する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○	常に情報交換はできるようにしている。	支援終了後は時間を取るよう調整していく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		連絡帳	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			情報を共有している。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関 や保護者との 連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○	学校との情報交換等は行っている。	学校(担任先生)から情報提供はいただいている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	現在該当児童はいません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		現在該当児童はいません。	問い合わせがあれば共有していく。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			外部研修にも参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	公園で地域の児童とドッチボールしたことがある。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		今後検討していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			送迎時・SNS・電話等で情報交換
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	保護者に対して悩み相談ごとには助言を行っている	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		面談にて説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		主に送迎時やお電話にてお話しさせて頂いております	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		コロナまえはクリスマス会に保護者招待していたが現状は実施していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			要望等是对応しているが苦情があれば適切に対応していくよう努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			お手紙やSNSで発信している。会報等はお行っていない。
	35	個人情報に十分注意している	○			これからも最新の注意を払います。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		機会があれば地域住民を招待できるイベント等を行っていきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		○		職員には周知しているが保護者にも提示するよう努める
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○		現状はそのような事例はない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	現状は該当児なし	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			